

## 西日本支社入札監視委員会定例会議議事概要

- 1 開催日 平成 29 年 1 月 31 日 (火)
- 2 場 所 独立行政法人都市再生機構西日本支社 3 階会議室
- 3 入札監視委員会  
[委員長]  
黒田 勝彦 (会社監査役・一般財団法人理事長)  
[委員]  
村上 久徳 (弁護士)  
舟橋 國男 (大学名誉教授)
- 4 審議対象期間 平成 28 年 8 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日

### 5 抽出件数

入 札 方 式			抽出件数
工 事	1	1 者応札・1 者応募の契約	0 件 (0 件)
	2	落札率が高い (95%以上) 契約	1 件 (0 件)
	3	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1 件 (0 件)
	4	指名競争入札	1 件 (1 件)
	5	入札方式に係らない抽出 (随意契約含む。)	1 件 (1 件)
業 務 等	6	1 者応札・1 者応募の契約	1 件 (1 件)
	7	落札率が高い (95%以上) 契約	1 件 (0 件)
	8	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1 件 (0 件)
抽 出 件 数 (計)			7 件 (3 件)

(注) 抽出件数の ( ) 書は、事務所 (独立行政法人都市再生機構会計実施細則 (平成 16 年独立行政法人都市再生機構達 95 号) 第 2 条第 7 号に定める「事務所」をいう。) の分任契約担当役の発注で内数である。

- 6 委員からの意見・質問、それに対する回答  
個別抽出事案の審議内容は別紙のとおり。
- 7 委員会による意見の具申又は勧告の内容  
特になし

以 上

別 紙

	意 見 ・ 質 問	回 答
2	<p>28-仰木地区急斜面浸食防止対策工事</p> <p>1 回目の入札価格と比較して2 回目の入札価格が2 割程度落ちている。入札価格について具体的にはどのような精査を行っているのか。</p>	<p>発注担当課にて入札金額に応じた内訳書で確認しており、その結果、問題ないと判断した。</p>
3	<p>28-桃山南団地給水施設改良工事</p> <p>直結直圧給水方式工事は団地の管理開始年数である程度決まっているのか。</p>	<p>水道事業者のインフラや整備状況等が関係するので、協議が完了した所から工事している。</p>
4	<p>【URコミュニティ本社】28-千里竹見台団地 B工区屋外工作物等塗装工事</p> <p>塗装工事を発注する際にその工事の規模をどのように決定しているのか。</p>	<p>大きな区分で工事を出してしまうと中小企業では対応しきれない可能性もあり、そのあたりを勘案しながら規模を決定している。また、指名競争での受注機会を中小企業に増やす目的もある。</p>
5	<p>【UR コミュニティ本社】28-コンフォールかぶと台団地共用灯LED化その他工事</p> <p>LEDの材料支給という方式は採用していないのか。</p>	<p>LED化工事では採用していない。</p>
6	<p>URara 通信 14 号の印刷</p> <p>予定価格よりかなり低い入札価格となっているが、理由について検証は行ったのか。</p>	<p>今回の案件の前後の落札率と比較しても近い落札率となっており、これまでの入札率で70~90%といった札もあるので、競争の結果低くなっていると推測される。</p>
7	<p>28-金剛他 2 団地住戸改修積算業務</p> <p>希望調査申請要件が「過去 15 年」だが、これまでは「過去 10 年」ではなかったのか。</p> <p>落札率の高い理由について詳しく教えて欲しい。</p>	<p>これまでは 10 年の場合も多かったが、機構の物件も減っていることを勘案し、参加業者の門戸を広げる為に 15 年としている。</p> <p>ほぼ同時期に新築の積算が発注されており、金額や手間を勘案し、業者としてどちらを取るべきかを考えたと推測される。</p>
8	<p>平成 28 年度南花台団地事業化検討業務</p> <p>この業務は競争にすべき案件なのか。</p>	<p>外部の知恵を入れながら業務を行っている。過去に類似業務で複数の参加があったケースもあるので競争に付している。</p>